



静岡県地方版  
第388号  
2024-4-15

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
〒427-0034  
静岡県島田市伊太  
1301-18早崎方  
TEL・FAX  
0547(36)4014

## 私たちの 運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する
  - 一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
  - 一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

## 「死の商人国家」への道 撤回を

県本部理事 見機 久礼

3月号「不屈」巻頭言で銘苅弘実氏が「台湾有事を想定した沖縄本島先島諸島の住民避難計画」について「戦争する国づくり」許してはならないと訴えられ心に響いた。私は1936年生まれで戦争体験者だ。戦時中は国民学校3年生の夏の終戦まで熊本市に住んでいた。友達や先生に沖縄から疎開してきた人が記憶にある。今思えば家族と離れての疎開だったのか寂しげだったのに充分遊んであげなかったような後悔が残っている。二度と沖縄を戦場にするなど私も声をあげる。この声はきつと各地から上がっていることと思うがこともあろうに今度は「次期戦闘機の第三国輸出閣議決定」という。英国、イタリア共同開発する次期戦闘機は、2022年12月安保文書で、自衛隊のF2戦闘機の後継として英伊との共同開発を決めていたもの。政府はこの輸出は「歯止め」がある、「次期戦闘機に限る」といっても、強力な殺傷能力を持つ最新鋭戦闘機を可能にしてその他は輸出できないという理屈

は成り立たない。戦争放棄の憲法のもとでは当然のこと武器は造られないし輸出入はないに決まっている。素直に真面目にくらしている国民をどこまで傷つけるのか。私が高校3年の時、友達に貸してもらった文庫本の岡倉古志郎著『死の商人』を読んで目から鱗が落ちる思いになったことを今また鮮明に思い出している。

私は、1954年ビキニ環礁での水爆実験の死の灰を浴びた第五福竜丸乗組員七人が入院した東大病院の近くに住んでいた。友達のお姉さんやお兄さんの影響を受けて原水爆禁止運動を知った。新婦人しんぶんの前身である「平和婦人しんぶん」の読者にもなって母親大会にも巡り合った。政治のことも礎を築いた人びとのことも学び歴史は闕なくしては切り開かれない事を知った。そうして今、つくづく「死の商人国家」にするのではなく「真の平和国家」をめざしたいと願っている。被災70年の今年のビキニデーで高校生の平和グループ「エバーグリーン」の参加で集会は盛り上がったと聞き、希望の光がさしてきた。治安維持法犠牲者国家賠償要求運動についても若者にもっともっと知らせていこう。

(静岡市清水区・みき くれ)

## 第八回県本部理事会を開催

4/9、静岡国労会館において第八回県本部理事会が、理事14人の参加のもとに開催されました。

最初に江川佐一会長が開会あいさつ。はじめに3月19日に急逝した日本共産党の山村糸子静岡県委員長に哀悼のことばをのべました。ついで岸田自公政権に対して国民の怒りと不信が大きく広がっており、「経済秘密保護法案」が共産党以外の賛成で衆院内閣委で可決されている事態に触れ、日本共産党の中央委員会総会が「党づくりの後退から前進への歴史的転換」を呼びかけていることに国賠同盟としても大いに学び、4、5、6月と全国大会に向けて会員拡大と請願署名の目標達成をめざして頑張っていこう、と訴えました。

続いて情勢報告を佐野正明副会長、活動のまとめと当面の課題についての報告を早崎末浩事務局長が行いました。

情勢報告は、国内情勢、国際情勢、県内情勢について行いました。

自民党の政治資金パーティー裏金問題では、自民党の党紀委員会でも未記載議員85人中39人に処分を下したものの、証人喚問にも背を向けたまま、形ばかりの処分では幕引きできないもので、政治資金規正法の改正議論と合わせて引きつづき追及が避けられません。また、平和国家の理念を投げ捨てイギリス、イタリアと共同開発する次期戦闘機を第三国に輸出する方針を閣議決定ですすめるとともに「重要経済秘密保護法案」を自民、公明、立民、維新、国民などの多数で衆院

内閣委員会でも可決するという動きが進行しています。また、小林製薬の紅麹サブリの健康被害をめぐる機能性表示食品制度のあり方も問われています。

県内情勢では川勝知事の突如の辞任表明で知事選が行われる事態となっており、自民党県政を復活させないとりくみが重要となっています。

## 国会行動に向け署名・会員拡大の推進を

当面する活動の中心は、5/15の国会請願行動に向け署名目標達成を達成していくことと6月の全国大会に向けて会員拡大目標を達成していくことです。

請願署名は目標の5割は超えています。残された1カ月余りで目標を実現していくためには、すべての会員のとりくみにして5筆、10筆とまとめていくことが大事です。各支部から請願行動に参加する代表も出していきましょう。

会員拡大は、年度変わりで退会者も生まれています。これら乗り越えてすべての支部で入会働きかけを広げ目標達成に向けて前進しましょう。組行動を具体化し、5人拡大、10人拡大に挑戦しましょう。

4月から新しい年度が始まります。可能な限り前納の立場で24年度会費納入を始めるとともに、23年度会費がまだの方は、同盟活動を支える財政基盤である会費納入にご協力をお願いします。

## 私と国賠同盟

中東遠支部 萩原 利江

私の子供の頃、父は酒乱で毎日その恐怖の中で暮らしていました。母に暴力を振るう父を心底憎みました。中学一年の時、母は病気で寝たきりになり、中学三年の時38歳で亡くなりました。

私は中学卒業後市内の縫製会社に就職。18歳の時二人の弟にテレビを買い、そのテレビでドラマを見て疑問に思ったことが「アカ」と「非国民」の言葉と差別でした。その人たちは戦争に反対する共産党員であることを知りました。なぜ国を挙げて弾圧し虐殺などするのか：疑問がいつぱいになると同時に共産党に対する思いも強くなり、関連する本をたくさん読みました。

そのような中で出会ったのが演劇(新劇)でした。多くの演劇を観る中で私の知らない歴史や矛盾に目覚めていきましました。新劇の歴史も差別された時代があったことを知りました。今の私を育ててくれたものは新劇の舞台であったことは間違いないと思っています。多くの治安維持法犠牲者へ思いをはせ、国賠同盟の闘いに学んで私も共に歩んでいきます。

(掛川市・はぎわら としえ)

## 5/12に第61回静岡県母親大会を開催

5月12日に浜松市福祉交流センターをメイン会場に第61回静岡県母親大会の全体会が午後1時半から3時45分オンラインも併用して開催されます。安田菜津紀さん(フオトジャーナリスト)が「共に生きるとは何か―難民の声、家族の歴史から考えた多様性」と題して記念講演を行います。当日は午前10時から12時、同会場で7つの分科会ももたれます。

## 志太榛原支部が「わが青春」の上映会

志太榛原支部は、5月に「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」の第3次上映会を次の4会場で開催します。上映時間はいずれも午後2時〜4時。

◇5/18(土) 吉田町・片岡自治会館(知事選の期日前投票所の関係で吉田町中央公民館から変更) ◇5/19(日) 焼津市・サンライフ焼津 ◇5/25(土) 藤枝市・青島北地域交流センター ◇5/26(日) 島田市・六合公民館 今回の上映は字幕付きとなります。

## 訃報

◇中東遠支部・平野定義さん、4月9日死去、74歳。元日本共産党静岡県委員会副委員長。

ご冥福をお祈り致します。

会員拡大と国会請願署名到達

2024・4・9現在

支部	会員拡大					国会請願署名							
	目標	2月到達	増減	現在到達	うち夫婦会員	団体目標	2月到達	増分	現在到達	個人目標	2月到達	増分	現在到達
伊豆	27	24		24	6	40	0		0	280	10		10
沼駿	60	57		57	14	48	15	+18	33	640	235	+120	355
岳南	25	17	-2	15	6	32	19		19	280	134		134
清水	45	35		35	8	50	23		23	900	588	+219	807
静岡	45	34		34	2	64	0		0	400	0		0
志太椋原	140	141	-5	136	36	40	30		30	320	288	+57	345
中東遠	105	105	-5	100	16	40	33	+3	36	320	321	+22	343
西部	73	71	+3-3	71	8	64	6	+1	7	600	189	+20	209
県本部	-	-		-		22	1	+1	2	260	0	+43	43
合計	520	484	+3-15	472	96	400	127	+23	150	4,000	1,765	+481	2,246

しずおか同盟文芸

※※ 短歌 ※※

(会員の皆さんの作品を適宜紹介します。作品をお寄せ下さい。)

正月が 地獄の扉開いてた  
茶の間広がる 恐怖の声の

島田市 檜山 直巳

足裏に 小気味良い音響かせて

ジャンボタニシの殻 踏み砕きゆく

吉田町 大石江里子

ミサイルを 鳩にかえましようよと 連帯の

黄色のスカーフ 平和の祈り

静岡市 松浦美智世

編集後記

▼自民党の裏金問題に幕引きをはかりたい岸田政権は、党規委員会で裏金議員の処分を決めたものの基準が定かでない党内でも異論が噴出してきます。真相解明がなされないままの処分です。当然で、内閣支持率も続落、幕引きは到底できません。こうした事態から国民の目をそらすと、日米首脳会談に臨んだ岸田首相。米国の歓心を買おうと日米軍事同盟の大変質につきすすみ、国民を戦争への道に引き込む危険な選択をしています。一刻も早い政治の転換が必要です。

S・H



# 地じばりの花

— 刊出 4月 —

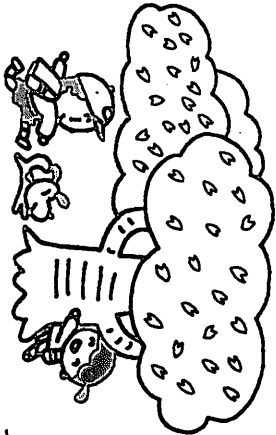
治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
静岡県 女性部 6  
2024年 4月 15日

桜が満開、新生活スタートの4月、入学、入社をする人々、心機一転、何かに励もうとする人、暮身持が滞り立つような時季です。

その人々、復讐は進んでいるのだろうか、4月3日の台湾地震、台湾政府の対応の素早さと

このこもった態度が「すばらしい」と思いました。国民への向き合い方の違いを感じました。

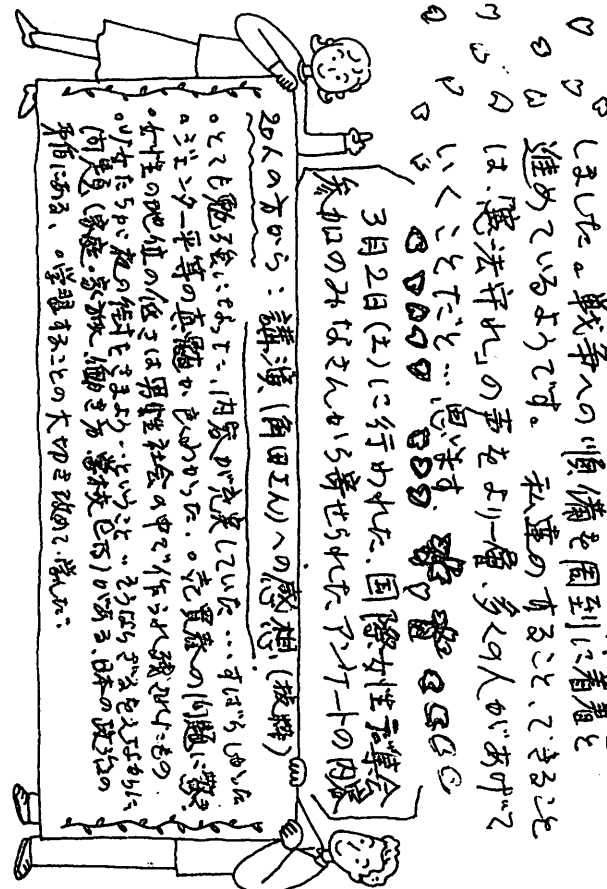
スエーデンの死者が「33,000人を超え、飢饉が広がっています。世界と日本で多くの市民が「ツイエサイ」止まり、即時停戦の行動をおこなっています。スエーデン



アメリカは各国の世論、運動からの非難にさらされ国際的に孤立しているそうです。ウクライナとロシアにも、1日も早い停戦を呼びかけていきます。ロシアの国内での言論弾圧は、治安維持法のように「すばらしい」

★.....

国内では自民党の裏金事件、全容解明もせず、500万円「線引き」関係、議員加計の処罰で幕引きしようとしています。覚悟の岸田氏は、いい顔で日米首脳会談に出発しました。とてき許されるものであれば、日本が「警察国家」になると心配される「経済秘匿保護法案」が衆議院を通過しました。単年への準備を固に着手と進んでいるようです。私達の多く人が「あつては、憲法守れ」の声をより一層、多くの人が「あつていくことだ」と思っています。強迫感



3月2日(土)に行われた、国際女性平等委員会参加のため、みなさんから寄せられたアンケートの内容から、講演、(角田エリ)への感想、(抜粋)

- ・とても勉強になりました。内容が充実していた。すばらしい。女性と平等の意識が、さあかっています。女性買春の問題、女性性の地位の低下は男性社会の中で作られたもの。女性性としての権利を、さあかっています。女性性、日本の現状、向後、(家庭、学校、働き方、学校、性別)のあり方、日本の現状、共有、学問、社会の大切さ、改めて、学ばね。

お知らせ

◎ 静岡県 母親見大会、2024年 5月 12日(日)  
浜松市 福祉交流センター (分科会 9つのテーマ)  
◎ 2023年 国賠 全国女性性暴力集会所 報告書、(全体会 13:30~15:45)

ておられた、(半田 菜さんの講演、内容も入っています)  
(1141-8800)

## 【しなやかに軽やかに時には強く】 NO.4 女性の働く条件改善

工場法は、1887年試みるも実現せず、やっと1911年に1916年施行含まれず、改正へのたたかいが続いた。そして様々な分野の戦いとも連動していく。

1923年改正 1926年実施、3年延期

1926年 請願署名活動はじめ抗議活動

総同盟婦人部、関東紡織、

1926年労働組合法案、労働争議調停法案、暴力行為等処罰法案  
反対運動

1929年4月 深夜業廃止 午後10時から、午前5時まで禁止

ここまで来るのに何と半世紀ちかくかかったのです。

1884年 深夜業開始午前6時と午後6時の12時間2交替を1週間交代

1901年 徹夜勤務を続けると624グラム体重が失われる、250グラムしか戻らない調査結果。おびただしい結核工女を生んだ

1913年 石原修「見方によってはこの夜業というものは、人間の息の根をながい時間において止めつつある行為だ」と非難

炭鉱、新聞印刷工場、季節的に忙しい工場

世界に例をみないといわれるほど急速な日本資本主義の発展は、このような労働者の肉体の一部をもぎとるにひとしい搾取のうえに、はじめてなしとげられたものだったのです。

1926年 16歳未満のもの、女子の深夜業禁止が実現しない

### 生休、産休、外出自由を

1926年 共同印刷争議 太陽のない街

浜松日本楽器争議 105日間スト 1272人中女工226名結束固い  
1927年 首切り、賃下げ反対闘争 婦人の活躍 争議団の生活をささえた

野田醤油の争議 家族ぐるみのたたかい

婦人労働者の権利獲得を掲げる「産前産後4週間」「男工1割、女工2割りの賃上げ

1927年5月 東京モスリン亀戸工場「寄宿舎の女工の外出を認めよ」実現

1925年 富士紡川崎工場で、人権スト、「借金があっても外出させる、面会を自由にさせろ、労働時間の1時間短縮」

1927年「関東婦人同盟」結成 無産婦人運動

### 普選獲得運動と東京ガス値下げ運動

1927年 婦人消費組合協会 奥むめお 1926年関東消費組合連盟 勝目テル

1927年～30年 東京ガス料金引き下げ、

1928年3月「普選獲得共同委員会」(普選獲得同盟、日本キリスト教婦人参政権協会、婦人参政同盟、関東婦人同盟、全国婦人同盟) 様々な女性の団体が連携している

1930年 日比谷でガス値下げ市民大会

1931年ガス値下げ実現18銭

1930年「婦人公民権」衆議院可決貴族院否決されてしまう。

続く(参考米田佐代子日本近代女性史)